

平成25年12月20日

関係各位

山野美容専門学校 高専連携キャリア教育支援事業
千葉県立松戸向陽高校 「美容福祉」体験授業実施報告
高専連携課長 出井衛一

- 1 名称 千葉県立松戸向陽高校「福祉科2年生特別授業 美容福祉」
- 2 日時 平成25年12月12日(木) 13:00~15:00
- 3 場所 千葉県立松戸向陽高等学校 介護実習教室
- 4 内容 美容福祉の解説と「すいコーム」、「ハッピーシャンプー」の体験
- 5 対象 福祉科2年生
- 6 参加人数 生徒 34名
教員 佐久間敦子校長、福祉科河上隆広教諭 他福祉科教諭
- 7 授業担当 奥山一成 (学校法人山野学苑 山野美容専門学校教員)
村木代志美 (学校法人山野学苑 山野美容専門学校教員)
(同行者 出井衛一)
- 8 アンケート集計(提出者34名)

大変よかった・・・・・・26名
よかった・・・・・・・・・・ 8名
ふつう・・・・・・・・・・・・ 0名
あまりよくなかった・・ 0名
よくなかった・・・・・・ 0名

9 参加生徒の感想

「美容福祉」について

1. いろんな人のアイデアが福祉を支えているんだと感じ、もっと色々な福祉の仕事について深く知っていききたいと感じた。
2. どこでも誰でもどんな状態でも安全安心に行えるオールラウンドの美容師が必要なことがわかった。
3. プロってすごいと思った。
4. 美容福祉の考え方も福祉の考え方も同じなんだと学んだ。

5. 利用者の”尊厳“に合わせて美容を提供できるということはすごいと思った。美容福祉という職業を知ることができてよかったと思う。
6. ただ髪を切るだけでなく、その人らしい生活につながるような援助だと思った。
7. どんな人にも美しくなる権利があり、その人がその人らしく生きていくために「美容福祉」というものはすごく良いと思った。
8. どんな状態であっても、自分の身をキレイにすることは気持ちの向上にもなり、良いと思った。
9. すごく興味を抱きました。福祉を学んでいくのと同時に美容師のことを学んでいくのも良いと思いました。利用者さんの笑顔がまた一つ増えることと思います。
10. 「どこでも」「誰にでも」「どんな状態でも」の三つの概念において安全安心な提供が出来るというのは、介護と似ているなどと思った。
11. 「どこでも 誰にも どんな状態でも」は美容に関しても福祉に関しても、どちらともあてはまっていたので、すごいと思った。
12. 介護福祉も美容福祉も同じ福祉というくくりでりようしゃに寄りそって行うことが大事だと学びました。
13. 美容福祉は介護福祉と少し違い、介助するのではなく、利用者によろこんでもらえるように仕事をするんだなと思った。
14. 今回の授業で美容福祉に興味が出た。
15. 普通美容師とは違い、福祉の方に携わりつつ、美容師としても働ける。なので、美容福祉はどちらの環境も知れて、とても良い環境ではたらくと思う。
16. 整容を整えることについて改めて大切なことだと思いました。その人の生きる気力や意欲を高められるので、自分が働いたときに大切にしたいと思います。
17. 利用者さんの生きる意欲が深まっていいと思う。
18. 福祉というと困っている人をいろんな方法で助け支えるというイメージがあったので、福祉の中に美容があると知って、助け支えるだけではないんだと思いました。
19. いろいろなやり方がある中で、その人にあったのを見つけるのはとても大変だと思った。
20. 美容の分野のところにも「その人らしさ」という単語が出てくるとは思わなかった。けれど、利用者さんの意見等も尊重して、満足して頂けるようにするという面は福祉と同じだと思った。
21. 障害の合わせて多くのやり方があったり、利用者を観察する等、介護と似かよった場面があると思った。

「すいこ〜ム」「ハッピーシャンプー」について

1. アイディアがすごいなと思った。
2. 非常にコンパクトなので、とても訪問に適しているんだなと感じた。
3. 体験させてもらい、感覚がつかめた。
4. 長い月日をかけて製作されただけあって、すごい考えられていたものだと感じた。
5. 自分の経験をもとに商品をかいはつしてしまうというのはすごいと思った。また、身近なものを代用して作られていて、私たちも物を何か考えられるのではないかと思った。

6. すごい考えだと思った。
7. どうしたら安心安全に気持ち良く行えるのか考えられた素晴らしいものだと思う。
8. 泡を立てずに洗髪が出来てすごいと思いました。オイルシャンプーはおもしろいと思った。
9. その人に合ったやり方でシャンプーなどを行うことで、安全安楽にできるので、すごいなと思った。
10. どの家にでもあるそうじ機を使うのがいい考えだと思った。
11. すいこ〜ムは、すごく便利で、ベッド上をよごさずにできるのでよいと思う。
12. 利用者の生活の場を汚すことなく出来るのでとても良いなと思いました。
13. 利用者のために、という気持ちが形になってすごいと思った。
14. 吸いこまれた時痛くはないのか? と思った。
15. 利用者のためを思って開発されたものですごく良いと思った。
16. お客様の首元に残った髪の毛の不快感を取り除くという考えは素晴らしい。また、気持ちの良いシャンプーをベッド上で行えるのは、普段お風呂に入れない利用者さんにとっては気分転換になってとても良いと思った。

「その他」

1. 普通の人のはさみを持つよりもオーラがちがいで、プロだなーと思った。
2. この美容福祉という分野にすごく興味を持った。利用者さんを笑顔にする方法はたくさんあるのだとわかった。
3. 私もこれを機に美容福祉への道も考えました。いい機会を設けてくださり、ありがとうございました。
4. すごく気持ち良さそうに髪を洗われていた。ドライヤーでのコツも個人的に教えていただき、次の長期実習で技術として使ってみたい。すごくためになった。
5. それぞれ道具がいくぐらいするのか気になった。
6. ハッピーシャンプーを実際に体験して、まさかベッドの上であそこまで気持ちいいとは思わなかった。
7. すごく勉強になった。
8. ハサミで人をおどろかせられるってすごいと思いました。
9. 助け支えるだけが福祉ではないと学びました。介護以外にももっと視野を広げていきたいと思いました。
10. こんなやり方があったんだとはじめてしまった。
11. すごくためになることを教えてもらったと思うし、楽しく学べてよかった。
12. すごく楽しく知ることができて良かった。
13. 障がいを抱えていても誰にでも美しくなる権利があることを学ぶことができた。
14. お客様を喜ばせる→介護度の状態に合わせて対応する、その人がその人らしく生きるために、ただやるだけではなくどのようなお手伝い出来るのかを考えるのは介護と美容福祉は一緒であり、尊厳を守っていくのは大切だと感じた。